

日本一の水源の郷をめざす道志村



道志村商工会女性部 花壇（和出村地区）

- 正副議長就任あいさつ 2
- **一般質問**（これが聞きたい） 4～8
- 審議結果（第4回臨時会・第5回臨時会・第6回定例会） ... 9
- 道志小学校3年生議場見学（**未来の議会議員**） 10
- 団体紹介（**観光協会**） 11
- 議会のうごき 12



5月17日付けにて正副議長の就退任がありました。

退任されました 渡辺議長・藤原副議長におかれましては2年間大変ご苦労様でした。

議長就任あいさつ 【佐藤 喜章】



5月の議会臨時会において議会議長の要職につくことになりましたことは、まことに身に余る光栄であるとともに責任の重大さを痛感しております。

さて、現在、道志村の直面しております、少子高齢化、再生可能な村づくり、国道413号の改良などの諸課題につきまして、村民の皆様のご意見、ご要望を伺いながら、議会もこれらの課題に対して全力で取り組んでまいりたいと思えます。

村当局、議会ともに目指す方向は、「どうすれば村の人達が心豊かに、また安心して暮らせるのか」ということだと考えます。

このことにつきまして、行政、議会とそれぞれの置かれる立場に多少の違いはありますが、相互に協力をしながら、またそれぞれをチェックしながら一生懸命がんばっていくつもりですので、これまで以上に議会に対しましてのご支援、ご協力をお願いいたします。

副議長就任あいさつ 【池谷 寿男】

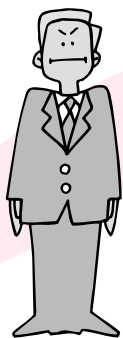


この度 道志村議会副議長をさせていただくことになりました池谷寿男です。

議長を支え、各議員と協力をし、安心・安全な村づくりに取り組んでまいります。

また、危険箇所や農業への不備箇所などの意見を取り入れまして、行政との調整を図り随時整備に取り組んでまいります。

さらに、10月に行われる源流サミットには、村民の皆様のご協力をいただき、道志村の魅力を参加者全員にアピールしたいと思います。これからも村民の皆様のご意見ご協力をいただき、微力ながら議会議員全員で一生懸命がんばってまいりますので、皆様のご協力をお願いします。



5月臨時議会において、広報常任委員会が 設置されました



総務文教常任委員会

委員長 白井 勝光

この度の第5回臨時議会において、常任委員会の再編がありまして、文教厚生常任委員会が廃止となり、教育関係が総務委員会の所管事務に割り振られたことにより、教育委員会及び教育関係者の皆さんと連携を図りながら教育行政の振興にも頑張りたいと考えます。委員会としての責務が十分に果たせるよう努めたいと思いますので、村民の皆様方のご指導ご鞭撻をお願いいたします。



建設厚生常任委員会

委員長 湯川 六昭

5月の臨時議会においての常任委員会の再編により、建設厚生常任委員会となり、経済産業土木等に加えて厚生環境等についても所管することになりました。人口減少、少子高齢化、道路、生ごみ処理、簡易水道等々の対策及び施設整備など多くの課題を抱えています。これらの課題に対して一つ一つ解決に向けて取り組んでいきたいと考えますので、村民の皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。



広報常任委員会

委員長 杉本 秀明

このたび、新しく広報常任委員会が設置されました。議会改革の一環として、住民の皆様との意見交換や議会の活動報告など、出来ればいいのかなと思うところです。出来るだけわかり易く読みやすい議会だより(年4回発行)を作ろうと思っています。住民の皆様も気のついたところがありましたら、意見を頂きながら頑張っていきたいと思っています。是非宜しくお願いいたします。



議会運営委員会

委員長 渡辺 胆男

皆さんこんにちは、5月の臨時議会において議会構成の改選があり、議会運営委員長の要職を務める事となりました。今後は円滑な議会運営を図るため、村民の付託に答え議員としての責務が十分果たせるよう常に運営方法を見直し、「公正・公平」村民にとって開かれた議会になるよう努力する所存でございます、村民の皆様のご指導ご協力よろしくお願い申し上げます。

- 観光事業の経営内容について？
- 源流サミットについて？
- 土曜日登校について？



5番議員
藤原 光政

問 観光事業の経営内容について

観光事業のうち「道の駅どうし」「道の湯」「水源の森」の21年度末の経営内容及び今後について。特に道の湯について伺います。

答 産業振興課長 水源の森は、前年度から指定管理者による運営ですが、収支は赤字となっている。今後、バーベキュー施設などの取り扱いについて検討していく予定です。

道の駅は、前年度、村営ですが、500万円の利益を計上し、本年6月から、指定管理者による民営化をスタートしています。

道の湯は、前年度、1,900万円の赤字となっている。現時点での考え方は、現在の場所での事業運営を念頭に木質バイオマスのシステムを検討し、事業化に向け、さらには民営化の準備作業を行い、本年度計画策定の作業を進めていく。

再問 道の湯ですが、総合的にみると道の駅の赤字で何とかなっているようですが、道の駅が今度、民営化になっていく

るわけですが、湯のマイナスの部分について、どういう形で担っていくのか、現在の場所でも何とかやっていき、指定管理を進めていきたいという方向らしいですけど、先ほどバイオの関係で燃料等という話があったのですが、何とか今ひと工夫できないものか伺います。

答 産業振興課長 道の湯の赤字対応ですが、道の駅からの使用料、基金からの繰り入れを考えている。今後、バイオマスのシステムの新ボイラーでの低コストというものを検討していく。

問 源流サミットについて

秋に行う予定の第1回源流サミットですが、村民の協力がなしではできないと思うのですが、どのようにしていくのか考えを教えてください。

答 総務課長 全国源流サミット実行委員会を設立し、関係団体に開催内容、協力してもらう内容等の説明を行い、検討をしていただいている。過去の大会の状況を視察参加した中でも、地域の住民の

方々にも協力をお願いして実施している。今後8月には正式なパンフレットを作成し参加者の募集を行う予定、受け入れ態勢につきましても、実行委員会の会議を重ね、ボランティアの募集等を行い多くの村民の方に協力を依頼していく。総勢約500人から600人の参加を見込んでおり、やまゆりセンターを中心に隣の体育館や屋外も利用しながら考えている。

再問 これから8月にパンフレットも作るということですが、実際に細かいところまで計画を立っておきませんか、10月がきたバタバタするということにもならないかと思しますので、なるべく早めにもう少し細かい検討をいただければありがたいです。

答 総務課長 全体の流れは出来ている。細かな講演していただく先生や、内容、それにサミット宣言の内容も検討中である。また、各機関への後援依頼も作成中である。内容が整い次第、パンフレットを作成し、募集を開始する。

平成22年7月31日発行 (4)

一般質問

(これが聞きたい)



問 土曜日登校について

本村の小中学校は、土曜日は原則的に休みになっていると思いますが、土曜日登校を始めた自治体もあるようですが、本村ではどのように考えるのか、また行う予定について伺います。

答 教育長 平成14年度より、完全学

校週5日制が実施されてきたが、学力とゆとり教育の見直し、新学習指導要領の内容増加等に伴い、土曜日授業を認める自治体も出てきた。

道志村教育委員会では、小・中学校の考えを聞いたところ、新学習指導要領に基づいて、移行措置が実施されている。教育課程の改善・工夫、週当たりの授業時数を1時間ないし2時間増やすこと、長期休業の短縮等で対応できているので、現在のところ現行のままで、土曜日登校については考えていません。

今後、児童生徒の実態、保護者の要望、社会の情勢等の情報把握に努め、学校との意見交換を図りながら、速やかな対応を図っていききたい。

再問

土曜日に開校してもらえれば、その間ご父兄の方は仕事に出られます。お子様のレベルアップも図れるかなというのがありますので、できれば早めにご父兄の方の意見等を伺い、土曜日の開校について検討していただけたらと考えます。

答

教育長 子供たちに自ら学ぶ力や豊かな体験を、学校・家庭・地域との連携を通して育てようという発想で、完全五日制が導入された。子供たちが地域に帰って様々な体験が出来るように対応してやるのが大切だと思います。地域や各種団体等で面倒を見てやることにより、親も安心して仕事ができると思いますが、また、住民健康課で対応している学童保育等もありますので、連携をしながら対応していききたい。今後も他の市町村との情報交換を図りながら対応していききたい。





5番議員
渡辺 胆男

- 道志村総合計画について？
- 道路維持管理について？

問 道志村総合計画について

道志村の総合計画が策定され早5年が経過しました、美しいむら、安心・安全なむら、自立した協働のむらづくりこの3点を基本理念として、村民の方々が真の豊かさを実感できる村づくりを進めているわけですが、この総合計画が5年目の中間点でどのように展開されているのか検証して、政策や施策が今の時点での程度の成果を上げているのか説明願います。

答

村長 道志村総合計画も策定から5年が経過し、改めて検証が必要であると認識をいたしておるところであります。

このため、昨年度より本計画における数値目標の達成度の調査、あるいは計画の見直し等について指示を行っているところであり、一般論として、こうした計画等は策定した段階がピークであり、だんだんと忘れさられていく傾向があるように思いますが、道志村においては市町村合併の結果を受けての総合計画であり、また策定委員会も審議委員会においても真剣な議論を経てきたものであり、

計画そのものを有効に活用されていると同時にしっかりとチェックしていくべきものだと考えているところであり、また、この5年間私も各所で「日本一の水源の郷づくりをめざして」と申し出てまいりましたし、議会の協力や広報等で村民の皆さまにも村の方向を指し示すことができ、またご理解をされてきているのではないかと考えております。

行政の個々の政策や事業等も総合計画に沿って進めてきていることはもちろんであります。この7月に受賞の決まった「まちづくり交付金事業」のシナリオ賞については、特に総合計画理念の一つ「安全安心」をテーマにしたものであり、そのテーマ、アイデア、計画について評価を受けたものであり、職員の知恵、努力と村民の協力が評価されたものであり、総合計画が徐々に浸透をしてくている一つの表れだと思えます。今後折り返しを迎え残りの期間さらなる努力を続け、村民の皆さまとの協働の村づくりができるよう、さらには日本一の水源の郷が実現できるように取り組んでまいりたいと思えます。

計画そのものを有効に活用されていると同時にしっかりとチェックしていくべきものだと考えているところであり、また、この5年間私も各所で「日本一の水源の郷づくりをめざして」と申し出てまいりましたし、議会の協力や広報等で村民の皆さまにも村の方向を指し示すことができ、またご理解をされてきているのではないかと考えております。

答

総務課長 今年度中に平成21年度

で終了した集中改革プランの検証を行い、あわせて新過疎計画の作成、新規事業の計画を行うとともに、現時点での総合計画の施策の見直しを行い、後期5年間の目標値を設定したいと考えている。

施策の目標、成果指標は、現時点で48目標に対し34目標が達成しており、平成22年度末では48目標に対し37目標約77%が目標値に達する見込みである。総合計画作成時に掲げた施策の目標には、観光客数、道の駅の利用者数、年間商品販売額、製造品出荷額等があり、これらは、景気の状態に大きく左右されるため、現在の景気状況では達成できないものと思われる。また、国の政策変更により成果指標が算出できなくなった目標値もある。

意見

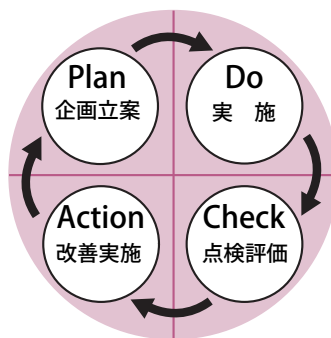
全体的な政策や施策についての説明はあったが、現時点で目標達成について点検評価し、改善することが必要不可欠だと思っております。その目標や達成状況は成果指数により、誰にでもわかるように数値で示すとうたってありますので、この成果指数による達成状況も



一般質問

(これが聞きたい)

計画して行ってもらいたいと思います。いずれにしてもPDCAサイクルを繰り返すことが、非常に大切なことだと思いますのでよろしくお願いいたします。



問 道路維持管理について

204路線の村道、農林道とその他にも遊歩道など多くの道路があるとの事ですが、安心・安全な道路行政を行うには、職員による道路パトロールだけでは良好な維持保全には無理があると思われれます。国

や、県で行っている道路の業務委託事業を考えたみたかどうか。また、中山間事業の営農飲雑用水管路布設工事において、村道の仮復旧の部分について、この中山間事業終了後この本復旧という計画はあるか伺います。

答 産業振興課長 維持管理の業務委託も一つの方策として、財源と相談しながら今後検討する。村道など村が管理する公道への布設に関しては、今後の村道整備計画のなかで、順次、舗装も含め全面的な改修を行っていく。

用ということ、この観点から、今年の4月1日から過疎地域自立促進措置法の改正が成立しました。この改正点の中に活性化を担う人材育成など、ソフト事業に対する支援措置が追加され、きめ細かな集落の維持及び活性化対策が、これまで以上に取り入れられております。この過疎債を利用した上でどのような計画を展開しているのかお聞きします。

再問 道路維持修繕の中で新たな雇用という観点から、今年4月1日から過疎地域自立促進措置法の改正が成立しました。この改正点の中に活性化を担う人材育成など、ソフト事業に対する支援措置が追加され、きめ細かな集落の維持及び活性化対策が、これまで以上に取り入れられております。この過疎債を利用した上でどのような計画を展開しているのかお聞きします。

や、県で行っている道路の業務委託事業を考えたみたかどうか。また、中山間事業の営農飲雑用水管路布設工事において、村道の仮復旧の部分について、この中山間事業終了後この本復旧という計画はあるか伺います。

答 産業振興課長 維持管理に関し、

過疎計画も含めるなかで、事業としていくような形を考えていきたい。

答 総務課長 新過疎法が4月から適用になりまして、議員にもいろいろ計画、要望等いただいています。この辺の事業も今後取り入れながら、計画の策定に向けて取り組んでいきたいと考えています。

用になりまして、議員にもいろいろ計画、要望等いただいています。この辺の事業も今後取り入れながら、計画の策定に向けて取り組んでいきたいと考えています。



一般質問 (これが聞きたい)

- 結婚支援対策について？
- 新規事業の取り込みについて？

1
番議員
杉本
秀明



問 結婚支援対策について

定住人口の増加を図るには、就労の場の提供、交通網の整備、住環境の整備と結婚支援対策などに取り組む必要があります。結婚支援対策については、デリケートな問題だけに支援策が遅れ気味でありましたが、今年度の当初予算に道志村結婚相談事業の予算が計上されたことにより、この事業による支援対策、現在の取り組み状況をお聞かせください。

答 住民健康課長 村内に在住する单身者に結婚相手の斡旋を行い、明るく住みよい家庭づくりを図るため、道志村結婚相談所の開設を設けたいと思っております。民生委員会等3名に依頼したところ「橋渡し役」を快く引き受けてもらいましたので、実施に向けての打ち合わせを行っております。

再問 民生委員の方に3名ほど、その役を引き受けてもらったということですが、今年というか、年内のうちには動き出すということでしょうか。

答 住民健康課長 3名ということですが、来週あたりから一度会合をして話し合いましょうということですが、当然、名簿はもう作成しておりますので、その名簿を見ながらという形になります。来週中には一度はしたいと思えます。見るだけはやり返りは結構しております。

問 新規事業の取り込みについて

議会活動を進める中で、地域の要望もさまざまなものがあり、例えばゴミ収集箱の修繕とか、倒木の処理など住民の生活に対し、すぐに支障が出るような小規模なことでも予算がなければ実施できません。このようなときに村民の要望に、すぐに応える為のいわば、「すぐやります事業」と称して、地域担当リーダーの判断などの下で事業が行えないか伺います。

答 総務課長 今年度はふるさとづく

り事業費、道路維持費、農地費、林道維持費の中にそれぞれ、修繕等の要望に対応できるように前年度当初予算に比べ約30%の増額予算となっている。

また、昨年度設置した地域担当制において、少額での地域の要望を手軽に解

決できる仕組みがあるので、議会議員や地域担当者と連携していただきスピーディーに対応できるようにご協力をお願いしたい。大きい事業については、それぞれの事業計画、また、過疎計画、財政計画により国、県等の事業を取り込み計画的に行っている。

また、今年度から集落支援員さんを2人から4人ぐらい委嘱し、地域担当制とはまた別に活用しながら地域の活性化に取り組みでいきたいと考えている。

再問 集落支援員が、新規事業の中で2人、4人と聞きましたが、これは村全体でその人数ですか。

答 総務課長 集落支援員のことについては、まだ人選はこれからだが、4人くらいを道志村の中で委嘱をして、その地域の担当していただき、活性化を考えていく活動です。職員の地域担当、また議員さん方とも連絡を取りながら、いろいろな事業を進めていく計画である。こちらから報償を出してお願いするので、役場への報告も逐次いただくような方向で考えている。

また、昨年度設置した地域担当制において、少額での地域の要望を手軽に解

議案等の審議結果

第4回 道志村議会臨時会

議案番号	件名	審議結果
承認第1号	専決処分の承認について（平成21年度道志村一般会計補正予算（第9回））	承認
承認第2号	専決処分の承認について（道志村税条例の一部を改正する条例）	承認
承認第3号	専決処分の承認について（道志村国民健康保険条例の一部を改正する条例）	承認
議案第45号	みなもと体験館の指定管理者の指定について	原案可決

第5回 道志村議会臨時会

議案番号	件名	審議結果
承認第4号	専決処分の承認について（道志村交流促進施設設置及び管理条例の一部を改正する条例）	承認
議案第46号	道志村交流促進施設の指定管理者の指定について	原案可決
発議第2号	道志村議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決

第6回 道志村議会定例会

議案番号	件名	審議結果
議案第47号	道志村職員給与条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第48号	道志村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第49号	道志村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第50号	道志村国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第51号	工事請負契約の締結について（道志中学校屋内運動場改築工事建築主体工事）	原案可決
議案第52号	平成22年度道志村一般会計補正予算（第1回）	原案可決
議案第53号	平成22年度道志村簡易水道事業特別会計補正予算（第1回）	原案可決
議案第54号	平成22年度道志村老人医療費特別会計補正予算（第1回）	原案可決
議案第55号	道志村過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例	原案可決



議会の思い

改めて議会の役割について、大別して考えてみました。村民の皆様の意見や要望を村政に反映させるための代表であり、また村の条例や予算など村民生活に重要な問題を審議し決定する事、そして村の事務事業の執行を監視し、村長に対し意見や助言を行う事、このような事を踏まえて、道志村の進むべき道「日本一の水源の郷をめざして」の将来の姿を求めていこうと思います。

道の駅ですが6月1日より「株どうしの指定管理者による経営を開始しました。これで道志村の観光施設も、「道志の湯が村直営の施設として残り、今後の方向性についての検討をしているところですが、現在では各自自治体の湯も増え、ピーク時に比べて客足も減少し、大変厳しい状況が続いております。

道志村の観光を支えてきた道志の湯の将来について、施設の改善・改築も含めて、先進地の視察や村民の皆様のご意見などを伺いながら、議論を重ねより良い方向を探したいと思います。

これも議会に与えられた大きな役割として考えておりますので村民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

（渡辺胆男）

道志小学校3年生 議場見学

道志小学校3年生の皆さんが6月23日、社会科の学習の一環として役場を訪れました。その際に議会の議場も見学し、その感想をいただきましたのでご紹介します。

議場を見学した感想です。



- ぎ長のいすにすわったとき、ぎ長になったかんじでした。
- ぎ長さんのイスにすわったことです。フワフワしていて気持ちがいいです。
- 二かいのかいぎ室では、ぎ長さんのせきにすわれてうれしかったです。
- ぎかい室の、一番たかいいすは、ふかふかで、気持ちよかったです。
- ぎ長しつでいすにすわらせてくれてありがとうございます。
- ぎ長室のいすにすわれてとてもうれしかったです。
- ぎちょうさんがすわっているいすに、すわれてよかったです。
- 会ぎ室のいすにもすわらせてもらって、すごくうれしかったです。

(子どもたちのお礼文より議場に関する部分を掲載しています。)



観光協会は、観光事業の振興、観光資源の開発、利用を図り生活文化の向上発展を目的として昭和61年に設立し、現在66名の会員（村内事業所）で構成されている団体です。主な事業を紹介します

地域で活躍されている団体等の紹介 第6回

道志村観光協会のご案内



★道志村の観光案内や情報発信

道志村は、首都圏から2時間の立地条件や丹沢山塊・道志山塊の雄大な自然資源、横浜市・神奈川県の水源地としての森林資源、釣りや川遊び等の水資源、源頼朝伝説や郷土芸能・文化といった全国的にも誇れる地域資源が数多くあり、キャンプ場や夏季スポーツ合宿、釣りや登山などを中心に観光案内や情報発信をおこなっています。

★ホタル祭り

今年で第24回目を向かえた「道志村ホタル祭り」（毎年7月第2土曜日開催）は、設立当初から続いている事業です。都市住民の『ホタル』への関心は高く毎年1,000名以上の来場者を迎えます。ホタル鑑賞やほたるカゴづくり、子ども向けの魚つかみやクラフト、納涼花火等を実施しています。また、清流の象徴であるホタルが村内各所で見られるようにホタルの育成にも取り組んでいます。

★グリーンツーリズムの推進

（都市農村交流）

近年観光ニーズの多様化や団体旅行から、個人・小グループによる旅行の変化により「見る観光」だけではなく、「体験する観光」、「地域との交流や癒しを求める観光」といった新しい観光が求められています。そのような新しい旅行スタイルに対して、全国では地域の歴史・文化・伝統・生活の営みといった資源を観光につなげる取り組みが進められており、誘客だけではなく交流人口の増加や地域資源への愛着、誇りの醸成などが新たな地域振興の切り札として注目されてきています。観光協会では、小中学校等団体の受入れを軸としたグリーンツーリズムを進め都市と農山村交流の推進に取り組んでいます。また、5月1日にオープンした旧久保分校を活用した『みなもと体験館 道志・久保分校』と連携し団体から個人まで幅広く体験できる受け入れ準備をしています。

★道志村トレイルレース

道志村の財産である森林を活かした「道志村トレイルレース」は、村内各種団体や個人ボランティア等みなさまのご協力をいただき、昨年度から始まった新事業です。今年の5月16日に実施した第2回大会では、全国から806名のエントリーがあり遠く広島県から参加した選手もいました。豊かな森林の中を走り道志溪谷や富士山を望むコースは、難易度の高いトップレベルのコースとして評価を受けています。



観光協会では、「より多くの方に道志村を知ってもらい道志村を目的地として来てもらえるよう」各事業を実施し、観光事業・観光産業の発展を目指しています。

道志村観光協会 山梨県南都留郡道志村 6894-4 電話：0554-52-1414 FAX：0554-52-1415
ホームページ：http://doshi-kanko.com/

議会のうごき

5月

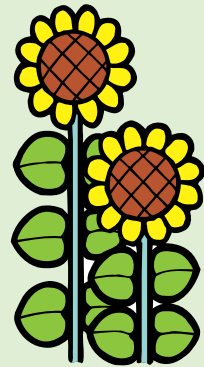
- 17日 第5回議会臨時会（1日間）
- 18日～19日 第35回町村議会議長・副議長研修会（東京都）
- 24日 リニア建設促進山梨県期成同盟会総会（甲府市）
- 25日 道志村商工会 第38回通常総会
- 26日 町村自治功労者表彰式・町村議会議員研修会（甲府市）

6月

- 1日 町村議会運営委員長会議（甲府市）
- 2日 横浜開港記念式典（横浜市）
- 3日 町村議会広報研修会（甲府市）
- 7日 議会運営委員会
- 10日 道志村を応援していただいた皆様方との意見交換会・懇親会（横浜市）
- 15日～18日 第6回議会定例会（4日間）
- 29日 山形県大石田町議会行政視察来村（道志村）
- // 町村議会議長会議（甲府市）

7月

- 1日～2日 議会運営委員長視察研修（岐阜県北方町）
- 4日 出羽公昭氏叙勲受章祝賀会（山中湖村）
- 6日 広報常任委員会
- 13日 町村議会広報編集委員長会議（甲府市）
- 14日～15日 町村議会議長行政視察（長野県軽井沢町）
- 12日 広報常任委員会
- 27日～28日 議会広報編集委員長視察研修（群馬県吉岡町）



写真募集中

（議会だよりに掲載させていただきます。）

広報常任委員会
委員長 杉本 秀明
副委員長 渡辺 胆男
委員 池谷 寿男
委員 佐藤 一仁

編集後記

陽光と緑の木々、その中を流れる清流道志川、釣りをする人、バーベキューを楽しむ家族、恥ずかしげに浅瀬で戯れるカッパル、ちよつと声をかけて見ました。「どちらからですか？」笑みを浮かべながら返事をくれました。たのしい一日になれば、そんな願いとともに、先人が守り、育んできた、このかけがえのない自然を強い使命感を持って後世に繋いでいかなければと改めて感じたこの時でした。

（広報委員 佐藤）